

会報 「ナイ・ポの夢」

東区苗穂連合町内会だより

連合町内会の新年交流会が開かれました

平成30年1月19日(金)午後6時30分から、札幌市苗穂・本町地区センター(本町2条7丁目)において、平成30年苗穂連合町内会新年交流会が、多くのご来賓と地域の皆さん約100人が出席して開催されました。

はじめに主催者を代表して連合町内会の八田力会長が「地域の皆様か町内会を始めとする各種団体の活動に興味・感心を持たれ、その活動を支えてくださるよう、役員一同さらに努めてまいります。今後も変わらぬご支援をお願いいたします。」と挨拶、続いてご来賓のご紹介の後、サッポロビール(株)ビール博物館の井上求館長の乾杯のご発声で宴が始まりました。間もなく、他の日程を終えて駆けつけてくださった木下淳嗣東区長、吉川貴盛衆議院議員も会場に到着され、早速、お二方からご祝辞をいただきました。

宴もたけなわとなったところに、恒例のカラオケタイムが始まりました。のどに自慢の方々が、次々に日ごろ鍛えた美声を披露してくださいましたが、特に際立ったお2人を紹介します。1人目は、59会-ロイヤルごじょうNの工藤英俊会長、ギターを抱えて弾き語りで「♪町内会がしんばいだ 担い手がない・・・」とオリジナル曲を発表、さらに会場を回ってそれぞれのテーブルの皆さんと「日本全国酒飲み音頭」を歌って宴を盛り上げてくださいました。

2人目は、連合町内会の川東實顧問、バックコーラス(?)の「瑞穂恋サンズ」を従えて登壇しフラダンスをご披露くださいましたが、見事な舞(?)に加えて、芸能(?)活動引退の発表もあり、会場は爆笑の渦に巻き込まれていました。

終始和やかな雰囲気にも包まれた宴も、お開きの時間が来ました。陸上自衛隊苗穂分屯地の平野善之司令の乾杯のご発声で、平成30年の新年交流会は盛会のうちに幕を閉じました。苗穂地区のまちづくりに関わる多くの方々が、交流の輪をさらに広げた大変に素晴らしい会でした。。

東区苗穂連合町内会

発行責任者：八田力

事務所：東区苗穂町3丁目3-45

苗穂東まちづくりセンター内

TEL 742-4427



雪が降る中元気いっぱい子ども雪の祭典 が開かれました



平成30年1月27日(土)に苗穂連合町内会主催の第16回苗穂地区子ども雪の祭典が、苗穂グリーン公園(北8条東19丁目)を会場に開催されました。

ときどき雪が舞うあいにくの天気でしたが、開会式が始まる午前10時にはたくさん子どもと保護者の方々が集まりました。吉江隆苗穂連合町内会副会長の主催者挨拶、山越英明東区市民部長の来賓ご挨拶のあと、ラジオ体操で身体をほぐして競技開始です。コースの途中に立てられた旗を取ってゴールを目指す「スノー

ーフラッグ」、人の乗ったそりを引いて順位を競う「成人ボブスレー」、雪に埋められたお菓子を探す幼児の「宝探し」と順調にゲームは進んで休憩になりました。熱々のココアと甘酒で冷えた身体を温めて、後半戦のスタートです。「子どもボブスレー」、腹這いになってそりを漕ぐ「雪上水泳大会」と続き、いよいよ最終ゲームの「絵字合わせ」になりました。動物が描かれた絵札を持つ子どもと、動物の名前が書かれた字札を持つ大人が、手をつないでゴールします。このころには雪も止んで青空が広がり、子どもも大人も寒さを忘れて一生懸命ゴールを目指していました。

ふれあいもちつき大会 楽しかったですね

平成29年12月3日(日)に札幌市苗穂・本町地区センター(本町2条7丁目)で第17回苗穂連町ふれあいもちつき大会が、地域の皆さんなど約300人が参加して開催されました。この行事は、餅つきを通じて住民のふれあいの輪を大きく育むことを目的に苗穂連合町内会が食生活改善推進員協議会や民生委員・児童委員協議会などの団体と協力し、平成13年から開催しています。

この日は、50kgのもち米が用意され、地域の方々や応援に駆けつけてくださった陸上自衛隊苗穂分屯地の隊員の皆さんが、開会前から大きな臼2基で餅をつき始めました。午前11時30分から開会式が始まり、八田力連合町内会長の主催者挨拶、木下淳嗣東区長のご来賓祝辞のあと、さっそく皆さんにつきたてのお餅が振る舞われました。お雑煮、あん餅、ごま餅などメニューも豊富で、皆さんは満足そうにお餅を頬張り、お好みのお餅を何度もお代わりしていました。

デザートは杏仁豆腐も食べ終えお腹いっぱいになった子どもたちは、餅つき体験に挑戦しました。初めての餅つきに苦労している子もいましたが、大人の人にコツを教わって、最後は皆元気いっぱいに杵を振り下ろしていました。



高橋京子さん 北海道社会貢献賞 を受賞



平成29年10月27日(金)に平成29年度北海道社会貢献賞(地域活動推進功労者)の表彰式が北海道庁赤れんが庁舎



で行われ、苗穂連合町内会顧問、苗穂町自治会相談役の高橋京子さんが受賞の栄に輝きました。同氏は、昭和47年に苗穂町自治会女性部副部長に就任して以来、苗穂連合町内会の女性部長、副会長も歴任されるなど、永年にわたって住民運動の推進に尽力されておられます。また、青少年健全育成や交通安全運動の中心的な役割を果たし、豊かな地域社会づくりに貢献されてこられました。

これまでの活動が高い評価を受け、この度の栄えある受賞となりました。心よりお喜びを申し上げます。

災害時要援護者避難支援防災訓練 を実施しました

平成29年9月24日(日)に札幌市立東光小学校(本町2条1丁目、小笠原教夫校長)を会場に、苗穂連合町内会の災害時要援護者避難支援防災訓練が行われました。

訓練開始の午前10時には、既に50人近くの訓練参加者が学校の正門前に集まっていました。まず、講師から災害発生時には施設の安全確認が終わるまで建物の外の安全な場所で待機すること、施設内への案内は障がいがある人や介護が必要な人がいる家族を優先することなど、避難所開設時の注意事項が説明されました。次いで、避難場所の鍵が開いていないときに利用するキーボックスの説明を受けたあと、連合町内会の吉江隆副会長兼防火防災部部長の誘導で参加者全員が体育館に入りました。



体育館の床には4m×8m四方のブルーシートが敷かれています。避難所では、このスペースで16人が生活するとの説明に、皆さん驚いた様子でした。体育館の中では、避難所の基盤づくりなどの説明を受けたあと、避難所運営に関する課題をグループで話し合う避難所運営対応クイズに挑戦しました。参加者の中には、避難所運営ゲーム(HUG)の経験者も多く、熱のこもった意見交換が繰り広げられました。その後、校内見学を行い、もしものときに採暖室や救護室、感染症室などに活用する教室をしっかりと確認して、この日の防災訓練は無事に終了しました。

飲酒運転根絶！交通安全関係団体が歳末飲食店訪問を実施

平成29年12月14日(木)に苗穂地区交通安全運動推進委員会(菅蒲川正広会長)など地域の交通安全関係団体が合同で、歳末飲食店訪問を行いました。この活動は、忘年会などでお酒を飲む機会が増える師走に飲酒運転の根絶を目指して毎年実施しています。午後6時に関係者約30人が苗穂交番に集まり、札幌方面東警察署や札幌東交通安全協会の方々とともに3グループに分かれて活動を開始しました。各グループは、居酒屋や中華料理店、そば店など酒類を提供する飲食店を訪ね、店の方にポスターやリーフレットなどを手渡ししながら協力をお願いしました。

飲酒運転は、悪質な犯罪です。お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が高まります。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、地域社会から飲酒運転を根絶しましょう。



苗穂連合町内会 札幌市安全で安心なまちづくり功労者として表彰される

札幌市では、地域の安全で安心なまちづくりに功績のあった個人、団体などを功労者として表彰しており、苗穂連合町内会が平成29年度功労者として表彰されました。連合町内会が中心となって平成19年度から取り組んでいる安



心安全見守りパトロールが、地域住民の防犯意識の醸成と犯罪抑止の効果が期待できる優れた取組みとして評価されたものです。

表彰式は、平成30年2月1日(木)午前10時から市役所本庁舎市長会議室で行われ、八田力連合町内会長が出席しました。秋元克広市長のご挨拶、ご来賓の祝辞のあと、市長から各受賞者に表彰状が手渡されました。表彰式終了後、八田会長は「誰もが気軽に実践できるまちづくり活動として始めた見守りパトロールが、高い評価をいただいたことは大変嬉しい。今後の活動の励みにしたい。」と話していました。

健康講座とふれあいお食事会が開催されました



平成29年9月13日(水)午前11時から、札幌市苗穂・本町地区センター(本町2条7丁目)で苗穂地区健康講座とふれあいお食事会が開かれました。この会は、お年寄りの方々にいつまでも健康で楽しく過ごしていただくため、苗穂地区社会福祉協議会(八田力理事長)と苗穂東地区福祉のまち推進センター(通称：苗穂福祉ふれあいテン、吉美智子運営委員長)が主催し、苗穂地区の地域健康づくり運営委員会、食生活改善推進員協議会、苗穂連合町内会女性部が後援して毎年開催されています。20回目となる今回は、苗穂地区にお住まいの70歳以上の方々約80人が参加されました。

今年の健康講座は、社会医療法人社団・三草会・クラーク病院・上肢センター長の佐々木勲先生による「中高齢者に多い肩・肘・手の病気」でした。関節症などの病気について、ユーモアを交えながら分かりやすくていねいにお話ししてくださいました。

健康講座のあとは、食事の時間です。献立は、お赤飯や野菜の天ぷら、鮭の塩焼きなどが並んだ、目にも美味しいお弁当に、食生活改善推進員協議会の皆さんが心を込めた手作りの和風豆乳スープと野菜フルーツゼリーです。御馳走を前に皆さんの顔も緩みがちで、同じテーブルの方々との会話も弾んでいました。食事も終わった午後の部は、東区保健福祉課、東区第1包括支援センター、介護予防センターなえぼの職員の方々による健康講話でした。握力アップや脳トレ体操の実技指導もあり、参加者の間からは笑い声も聞こえるなど、とても和やかで楽しいひとときでした。

白衣を着て科学者気分♪「おもしろ実験室」をご存知ですか？

JR函館本線沿いの苗穂町1丁目に、ぎょろりとした大きな目玉が2つ描かれた黄色と緑の壁面の建物があります。科学であそぼ「おもしろ実験室」です。経験豊富な講師の指導のもと、一人ひとりが充実した実験器具、専門的な科学機器を使って、科学の楽しさを体験し、知識を深めることができる施設です。未来を担う青少年の育成を科学技術の分野でサポートするため、平成7年に「ほくでん」によって開設されました。

主に小中学生を対象に、学年に合わせた様々な実験教室が用意されています。実験教室に参加するには、事前の申し込みが必要です。詳しくは「おもしろ実験室」(011-742-5546)までお問い合わせください。

見て、触れて、体験して・・・科学って楽しい！そう思える瞬間が、きっとあなたにも訪れますよ。



【訃報】

苗穂連合町内会名誉顧問・湯浅義昭様が平成30年1月22日に逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、ここに謹んでお知らせ申し上げます。

【お知らせ】平成30年度の主な行事の予定

- 8月 4日(土)・5日(日) ザ・レインボーサマーフェスティバル (苗穂グリーン公園)
- 8月 26日(日) ふれあい運動会 (苗穂グリーン公園)
- 12月 2日(日) ふれあいもちつき大会(苗穂・本町地区センター)
- 31年1月 26日(土) 子ども雪の祭典(苗穂グリーン公園)